

乾燥肌や乾皮症でお困りでは ありませんか？

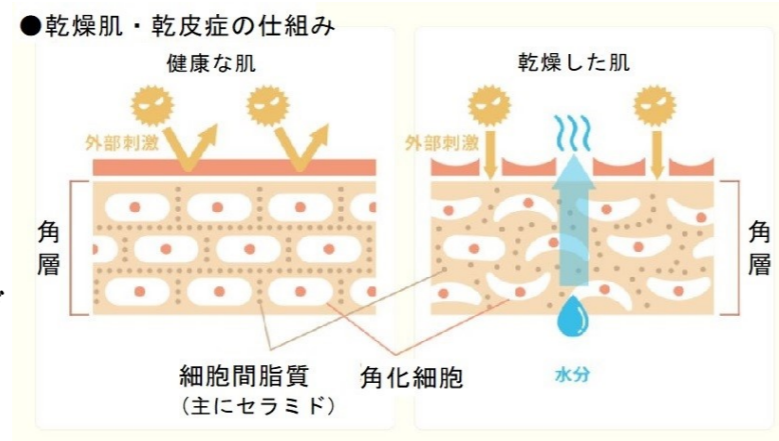


空気が乾燥する冬場ですが、お肌の乾燥を甘く見ていると進行して湿疹・炎症に繋がってしまいます。肌が乾燥している状態のことを**乾燥肌、乾皮症、ドライスキン**と言います。

乾燥肌の症状は

- ①洗顔や入浴の後に肌のツッパリを感じる。
- ②カサカサする。
- ③粉をふいた状態になる。

このような乾燥の状態から皮膚の乾燥がさらに進むと「乾皮症」になる場合があります。



乾皮症の症状は、上記の症状に加えて

- ④皮膚の水分・油分が減少し、ゴワゴワして、ひび割れ、皮がむけてしまう。
- ⑤乾燥して痒みを感じる。
- ⑥痒みを感じて掻いてしまい、皮膚炎になってしまう。

乾皮症の中でも高齢者に見られるものを特に老人性乾皮症と言います。

膝から下に症状が現れやすいです。

原因は、加齢も影響しますが、その他には以下のものがあります。

- 高い温度の入浴⇒**ラメラ構造**は熱に弱い。詳しくは3ページで
- タオルなどで肌をゴシゴシこする⇒皮膚に必要な皮脂を取り除いてしまいます。
- 洗浄力の強い石鹸の使い過ぎ⇒皮脂を取り除いてしまいます。

マスマリンボディ&ヘアシャンプーは皮脂をとりすぎません

- 電気毛布の使用。⇒皮膚の乾燥を進めてしまう。
- ターンオーバーの乱れ⇒3ページで解説
- 栄養不足⇒ビタミン類(B2.C.A.E.ベータカロチン)ミネラル(亜鉛・セレン)の補給。
- 喫煙⇒血管を収縮させ血流が悪くなり、皮膚に栄養が行かなくなります。

ラメラ構造を守ることが、乾燥肌や乾皮症から肌を守ります

お肌は外側から『表皮』『真皮』『皮下組織』の3層で形成されています。

表皮もさらに4層に分かれており、一番外側にある『角質層』が、私たちのお肌を守る大切な役割を果たしています。

角質層は、わずかラップ1枚分(約0.02mm)の厚さしかなく、その中に角質細胞とラメラ構造が存在し、10数枚〜20枚ほど重なり合って形成されています。

お肌はこの角質層を含むターンオーバーが働いて成り立っています。

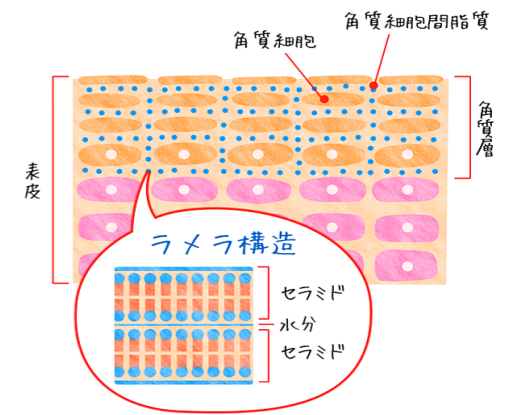
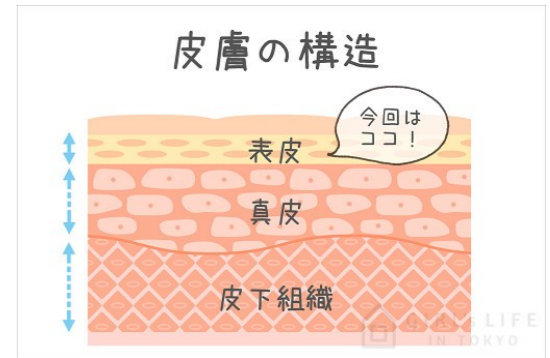
ターンオーバーとは、基底細胞から細胞が生まれ、上へ押し上げられて角質層にとどまり、垢となり剥がれるサイクルのことです。

理想的な周期は、角質層にたどり着くまでが14日間、角質層にとどまるのが14日間の計28日周期とされています。

ラメラ構造は水分と油分が交互に層になっており、体内に異物が侵入するのを防いだり、お肌の内側の水分が蒸発しないようにして潤いを保つ働きがあります。

ラメラ構造が乱れるとお肌が乾燥したり、刺激に弱くなってしまいます。

健康なお肌を保つには**角質層の「ラメラ構造」を整えることが大切**なのです。



店では、乾燥肌、乾皮症の方にラメラ構造を持っているクリーム、**ノーマルターンスキンクリーム**をオススメしています。

私見ですが、**オムナジェルクリーム**とノーマルターンクリームの使い分けを書きます。

菌が絡んでいるニキビや腫れ、炎症、抗菌には**オゾナジェルクリーム**。

乾燥肌、痒みに関しては**ノーマルターンスキンケアクリーム**が良いです。

お肌のターンオーバーについては同等程度の効果だと思います。

ノーマルターンスキンケアクリームについては

別紙に詳しく書いています。

ご覧ください。



オムナジェルクリーム
28g 6,380円



ノーマルターンスキンクリーム
50g 4,950円